

医療総合商社

(株)カワニシホールディングスの現状と将来

(証券コード:2689)

代表取締役社長 前島 洋平

(株)カワニシホールディングスの現状と将来

- ◆ 自己紹介
- ◆ 医療機器流通業界
- ◆ 当社の沿革
- ◆ 事業概要・企業理念
- ◆ 医工連携
- ◆ 海外医療機器の導入事業
- ◆ 今後の事業展望
- ◆ 株主還元

略歴：前島 洋平



平成3年 岡山大学医学部医学科修了, 同第三内科入局

平成9年 岡山大学大学院医学研究科（内科学専攻）修了
＜医学博士＞
専門：腎臓内科

平成10年 米国ハーバード大学, Beth Israel Deaconess Medical Center, 腎臓内科部門に研究留学
(Boston, Postdoctoral Research fellow)



血管新生の抑制→腫瘍、増殖性網膜症の治療が可能に

血管新生

(angiogenesis)



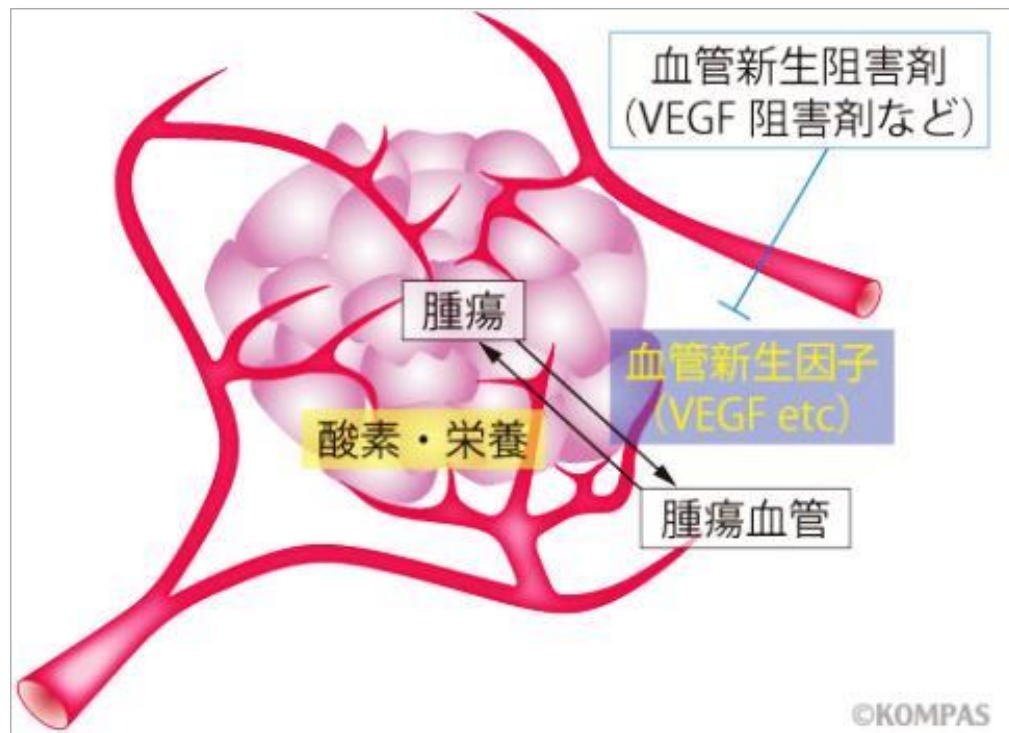
腫瘍増殖、転移
増殖性網膜症（糖尿病他）
関節リウマチ etc.

血管新生促進因子: VEGF



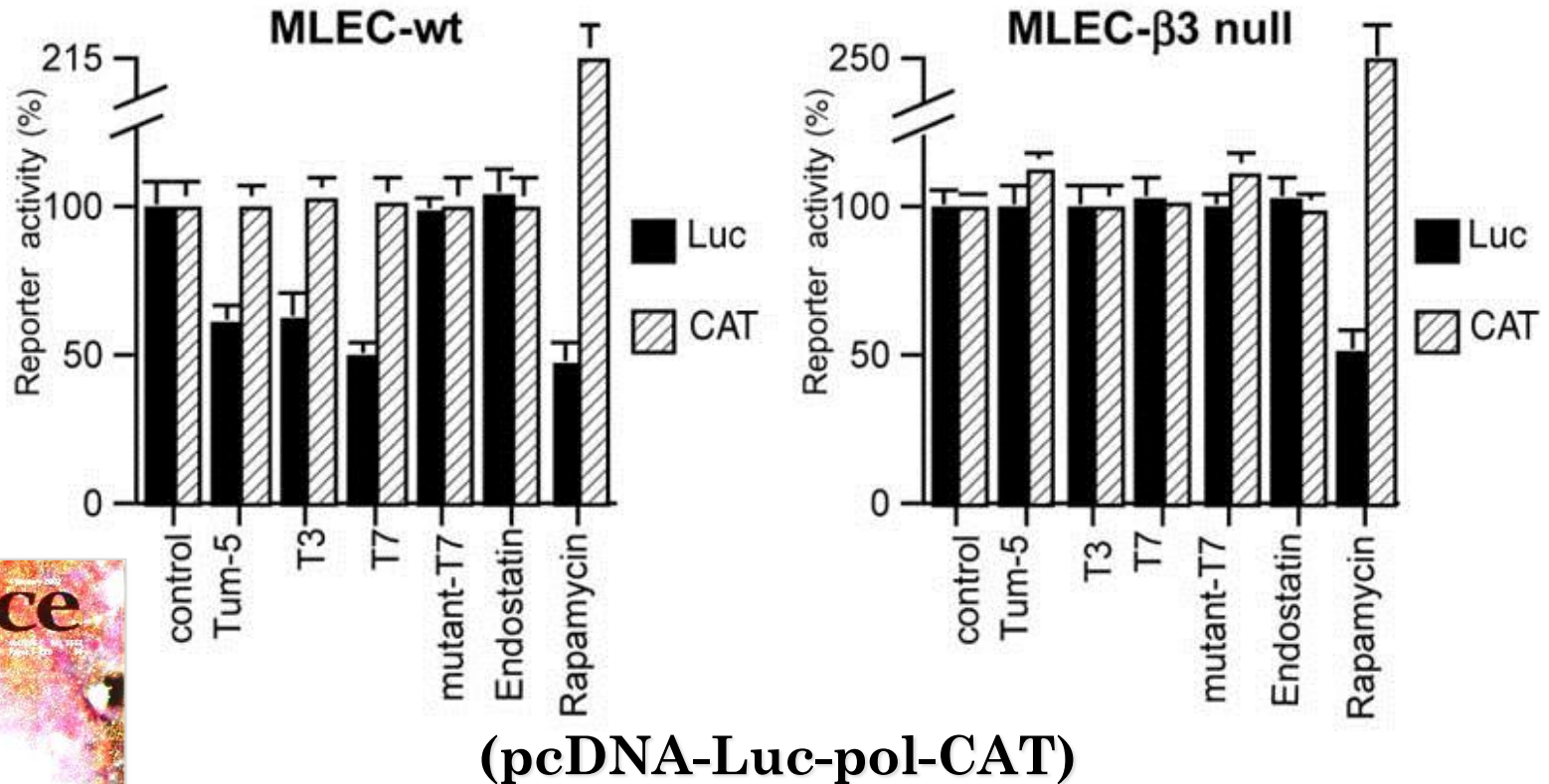
・アバスチン: 抗VEGF抗体
適応: 肺癌、乳癌、卵巣癌

・ルセンティス: 抗VEGF抗体
適応: 加齢黄斑変性症, 糖尿病黄斑浮腫, 網膜静脈閉塞症他



内皮細胞におけるTumstatin peptidesによる $\alpha v \beta 3$ integrinを介するcap依存性蛋白翻訳抑制作用（血管新生抑制機序）

Tumstatin: 血管基底膜由来内在性血管新生抑制因子



内皮細胞の $\alpha v \beta 3$ インテグリンへの結合を起点とした FAK, PI3-K, Akt, mTOR, eIF4E 経路の抑制性シグナル

(Maeshima Y. et al., 2002, **Science** 295, 140-143)

自己紹介：前島 洋平

- 平成3年 岡山大学医学部修了、同第三内科入局 **専門：腎臓内科**
- 平成9年 岡山大学大学院医学研究科（内科学）
修了・医学博士
- 平成10年 米 ハーバード大学医学部
Beth Israel Deaconess Medical Center
腎臓内科部門に研究留学
- 平成13年 岡山大学病院 第三内科助手
- 平成21年 岡山大学病院 講師 血液浄化療法部副部長
- 平成23年 岡山大学院医歯薬学総合研究科・教授
〈CKD・CVD地域連携・心腎血管病態解析学〉
- 平成26年 カワニシホールディングス 取締役 **事業承継の目的で招請・転職**
- 平成27年 同上 代表取締役社長

※各病院の名称は現在のもの

医療機器・器材とは？

多様な医療機器・器材を取り扱う

画像診断機器



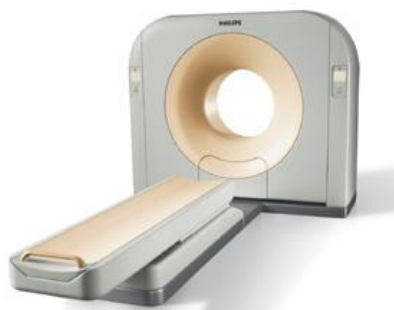
MRI
核磁気共鳴画像



移動式高度X線撮影



超音波診断



CT
コンピュータ断層撮影



内視鏡

フィリップス ホームページ
(http://www.healthcare.philips.com/jp_ja)
オリンパス ホームページ
(<http://www.olympus.co.jp/jp/>) より

多様な医療機器・器材を取り扱う

体内に留置する医療機器

(Implant device)



ペースメーカー

メドトロニック ホームページ
(<http://www.medtronic.com/>) より
(pacemaker)



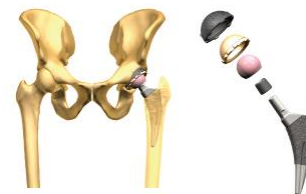
人工心臓弁

エドワーズライフサイエンス ホームページ
(<http://www.edwards.com/j>) より



眼内レンズ

HOYA ホームページ
(<http://hoyasurgicaloptics.com/>) より



人工股関節

バイオメット ホームページ
(<https://www.biomet.co.jp/>) より



ステント

メドトロニック ホームページ
(<http://www.medtronic.com/>) より



人工血管

テルモ ホームページ
(<http://www.terumo.co.jp/>) より

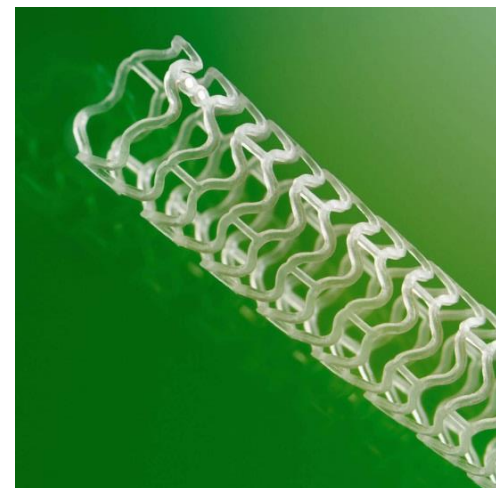
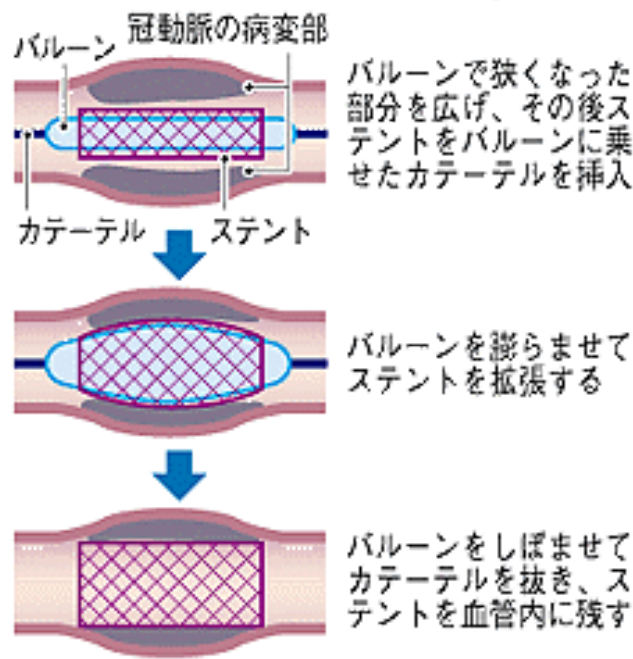


人工膝関節

バイオメット ホームページ
(<http://www.biomet.co.uk/>) より

冠動脈ステント(狭心症、心筋梗塞)

ステントの入れ方



①金属製 ➡ ②薬剤溶出性 ➡ ③生体吸収性

Absorb(H28.11月国内承認)

さまざまな医療機器・器材を取り扱う

手術に使用する機器

(Surgery)



生体情報モニタ

オムロン ホームページ

(<http://www.healthcare.omron.co.jp/>) より



手術用无影灯

山田医療照明 ホームページ

(<http://www.skylux.co.jp/>) より



輸液ポンプ

テルモ ホームページ

(<http://www.terumo.co.jp/>) より



超音波メス

ジョンソン・エンド・ジョンソン ホームページ

(<https://www.jnj.co.jp/>) より



麻酔器

GEヘルスケア ホームページ

(<http://www3.gehealthcare.co.jp/>) より



手術台

マッケ ホームページ

(<http://www.maquet.com/us>) より



内視鏡手術支援ロボット daVinci



Intuitive Surgical社 Webサイト

医療機器流通商社の存在意義

医療器材事業の存在意義

高度医療をサポート医療機関とメーカー双方のニーズを満たす

個々の医療機関から直接注文を受けると、効率が悪く手違いなどのリスクも

メーカーと直接やり取りしていると手間がかかり、非現実的

メーカーニーズ

製品の採用

器材の安定供給

製品の保守管理

医療機器流通商社

提案・販売

医療器材サポート

流通在庫確保

保守・緊急対応

医療機関ニーズ

最新器材の導入

確実な治療・手術

適正な在庫

機器の安定稼働

医療機器流通商社に求められる機能

手術ごとに医療器材を提案・取り揃え

Just in case

最適な医療器材



Just in time

○月○日
骨折手術



納品・説明



足を骨折



当社の沿革



会社概要

医療機器流通商社（卸売業）

商 号	株式会社カワニシホールディングス
本 社	岡山市北区下石井一丁目1番3号
創 業	大正10年（1921年）5月
設 立	昭和42年（1967年）10月
代表者	代表取締役会長 前島 智征 (CEO) 代表取締役社長 前島 洋平 (COO)
資本金	607,750千円
従業員	1,203名 （連結・2016年6月末）
決算期	6月末
	東証2部上場（2000年）

創業からの歴史



倉敷中央病院

1923年開設

岡山赤十字病院

1927年開設

岡山大学病院

1922年開設

川崎医科大学附属

川崎病院

1950年開設

川西器械店

大正10(1921)年 創業

地域医療の発展とともに成長

医療機器流通商社：祖父が創業者

※現在の病院名称で表示

カワニシグループの業績推移

(億円)

1,200

1,000

800

600

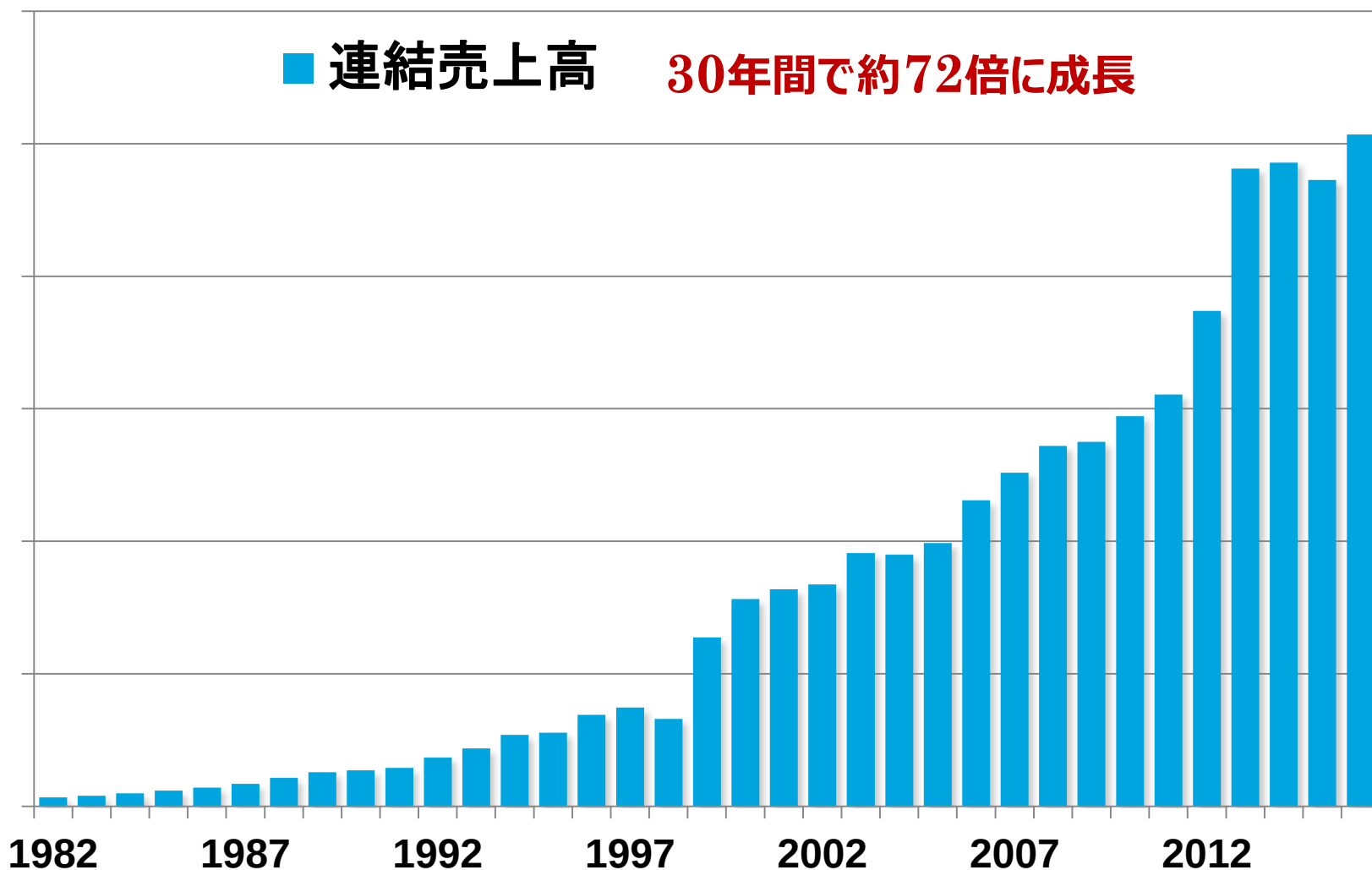
400

200

0

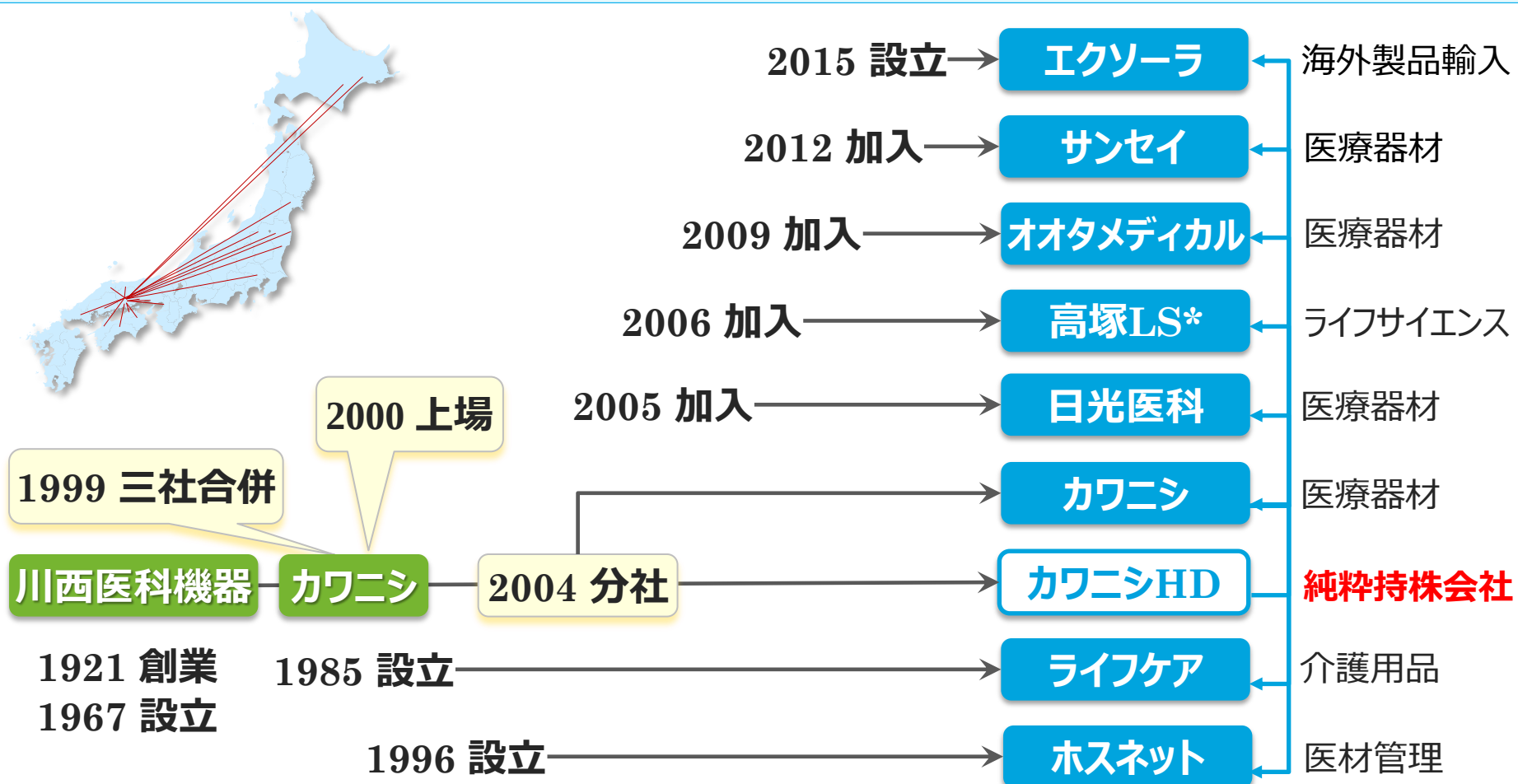
■ 連結売上高

30年間で約72倍に成長



グループ事業会社の概要

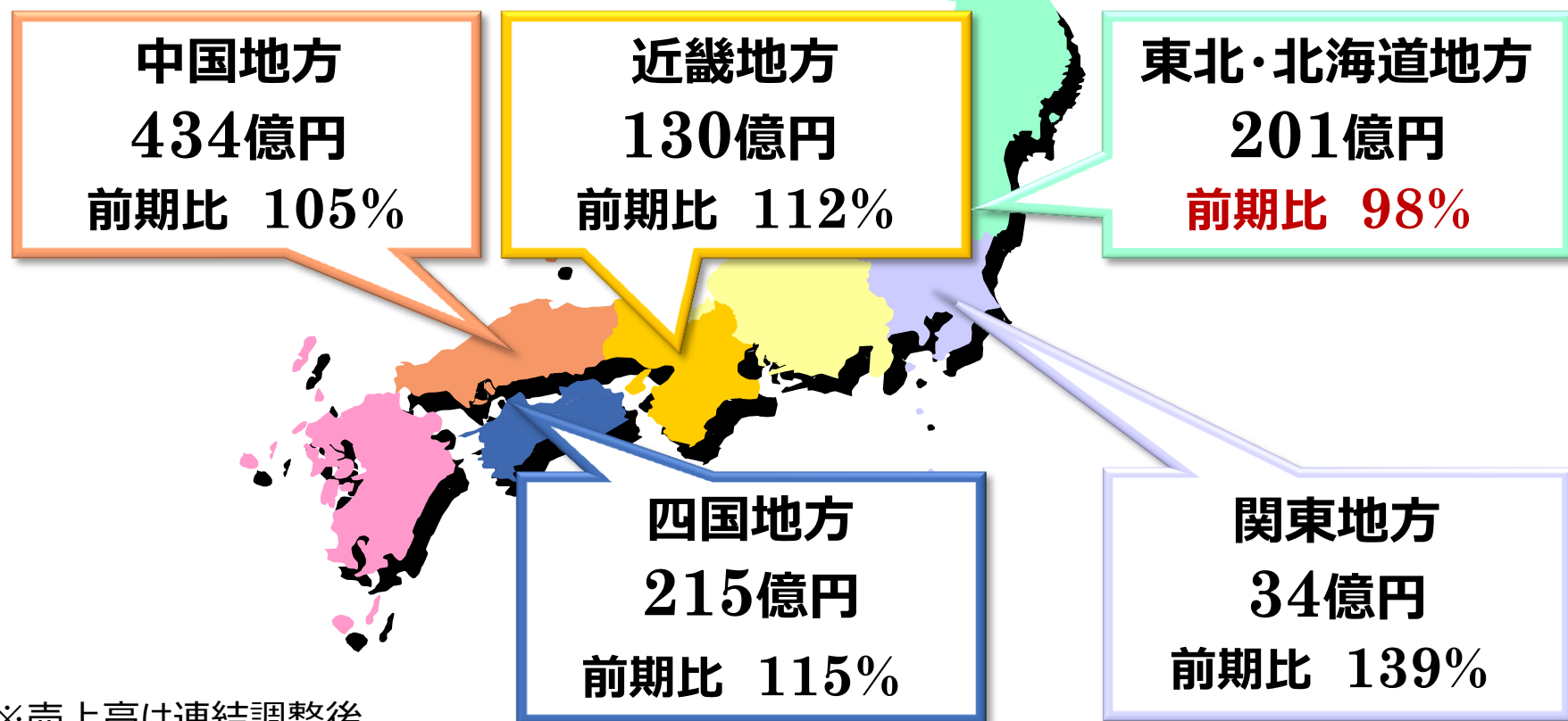
整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで
多様な事業ポートフォリオ



事業概要・企業理念

地域別売上高（2016年6月期）

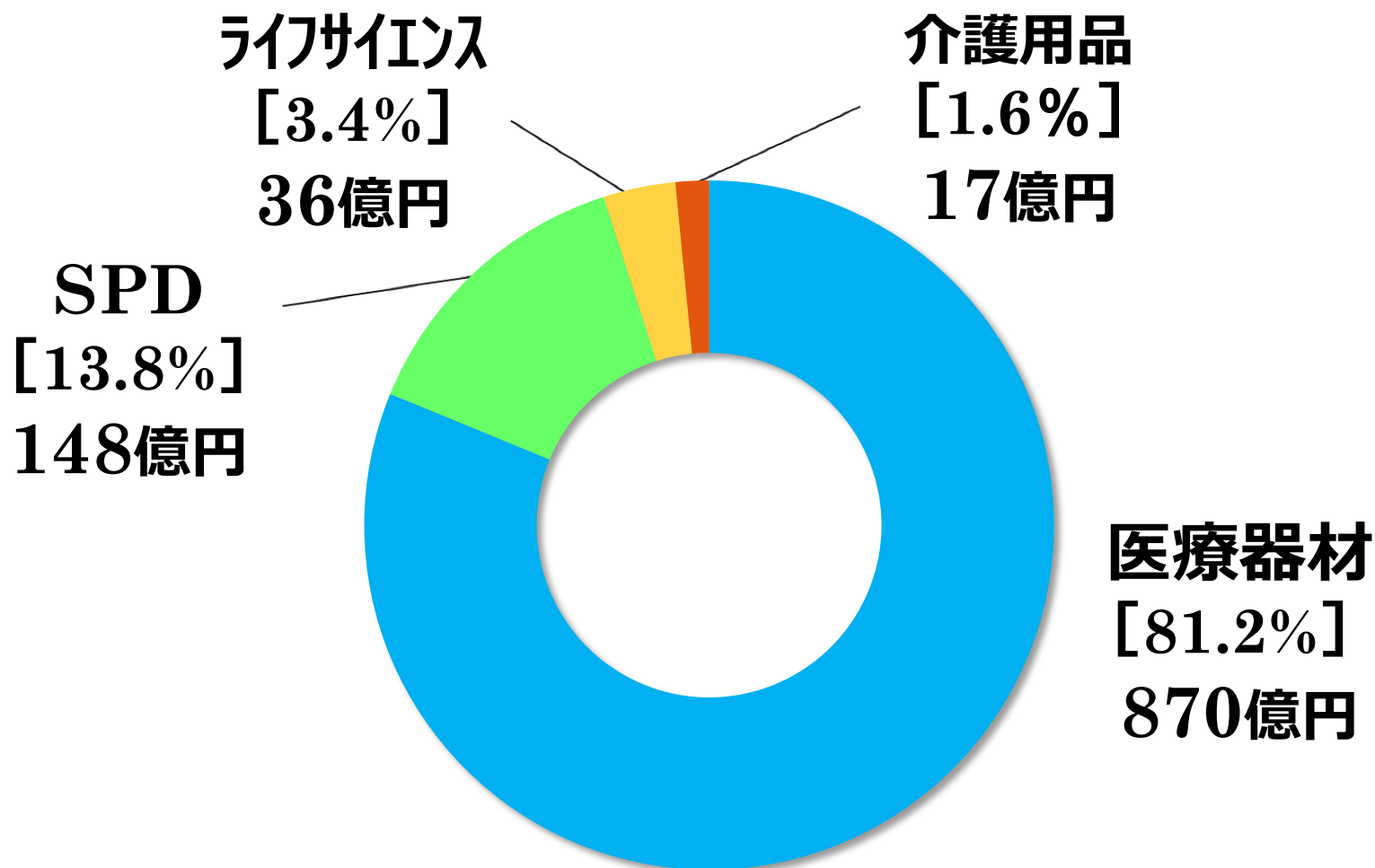
- ◆四国 消耗品堅調+備品好調
- ◆近畿 新規顧客の順調な開拓
- ◆関東 大型設備備品の受注



※売上高は連結調整後

事業別の売上高構成（2016年6月期）

連結売上高:1,014億円



※各セグメント売上は連結調整前

SPD(Supply Processing and Distribution)事業

- 医療機関の効率化支援サービス
- 院内物品配送、適正在庫管理
- 病院の購買価格の検証
- 手術室支援合理化、診療報酬管理



介護用品事業 株式会社ライフケア

- 居宅介護（ご自宅での介護）をサポート
- 福祉用具（電動ベッド、車いすなど）のレンタル・販売
- 住宅の改修（介護用のバリアフリー化など）
- ケアプランの作成・支援



福祉用具の種類(レンタル)



介護用ベッド



介助用車椅子



歩行器



4点支持杖



スライドボード



入浴リフト



歩行補助器



伸縮杖



シャワーチェア



ポータブルトイレ



浴そう踏み台



介護用はし

カワニシグループの企業理念

グループ社員憲章 事業経営の社会的意義

- 広く国家・社会的視野において公益性を高め、
国民医療の品質向上とコスト合理化に寄与することを志す。
- 臨床・基礎両面にわたる医療の発展と、顧客の経営能力向上への貢献を志す。
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を患者と医療機関に適切に提供する



『ビジネスを通じて、医学・医療の発展に貢献する』

➡学術本部, 社員教育, 医工連携

国民の、健康長寿に寄与する

【目的】

医学的知識、医療機器等の情報を集積し **社員教育** に活用
顧客への情報提供から顧客満足（CS）・信頼を得て、他社と差別化

【活動】

- ① **教育用テキスト作成** ＜解剖学、生理学、疾患、治療、機器他＞
領域別、KBS教材の活用、社員分担執筆、定期的update
- ② **学術論文等の説明用資料作成**
- ③ **Medical Globe活用** ＜領域別統合、データベース化＞
- ④ **オンライン勉強会** ＜領域別勉強会にて活用＞
- ⑤ **（電子）図書室** ＜医学書、学会誌等＞ etc.
- ⑥ **医工連携**



医師への最新の医療機器関連情報の提供 : Medical Globe

当社発行の月刊誌・最新の海外医療情報誌

医療機器商社
営業社員

- 良好な関係構築
- 信頼感の醸成
- 売上増加・継続

医師



海外で先行販売されている医療機器の紹介

欧州・米国・日本での承認見込

最新の臨床研究の動向

オピニオンリーダー（専門医）の意見

2016年6月期 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	101,460	98%	107%
売上総利益	10,135	95%	104%
%	10.0%		▲0.3
販管費	9,592	97%	106%
営業利益	543	78%	81%
経常利益	556	81%	84%
当期純利益	305	83%	75%

1株当たり当期純利益 54.49円

売上高1千億円 突破

	百万円	予算比	前期比
売上高	53,184	101%	108%
売上総利益	5,456	99%	109%
%	10.3%	-	0.1
販管費	4,885	97%	101%
営業利益	571	123%	293%
経常利益	590	128%	305%
当期純利益	377	145%	413%

1株当たり当期純利益 67.29円

大型備品販売による利益増加

連結貸借対照表

2017年6月期 第2四半期

百万円

資産	金額	増減
現金・預金	3,063	921
売上債権	21,412	3,295
商品	4,792	644
その他	745	▲303
流動資産計	30,013	4,558
有形固定資産	3,714	▲31
無形固定資産	184	▲62
投資その他資産	1,479	▲122
固定資産計	5,377	▲216
資産合計	35,391	4,342

負債・純資産	金額	増減
仕入債務	23,627	2,638
短期借入金	3,414	1,619
その他	1,372	▲187
流動負債計	28,415	4,070
長期借入金	729	▲152
その他	1,278	49
固定負債計	2,008	▲102
負債合計	30,423	3,967
純資産合計	4,968	374
負債純資産合計	35,391	4,342

1株当たり純資産 885.49円

医工連携

医療機器開発の推進

日本医療研究開発機構（AMED：H27.4発足）



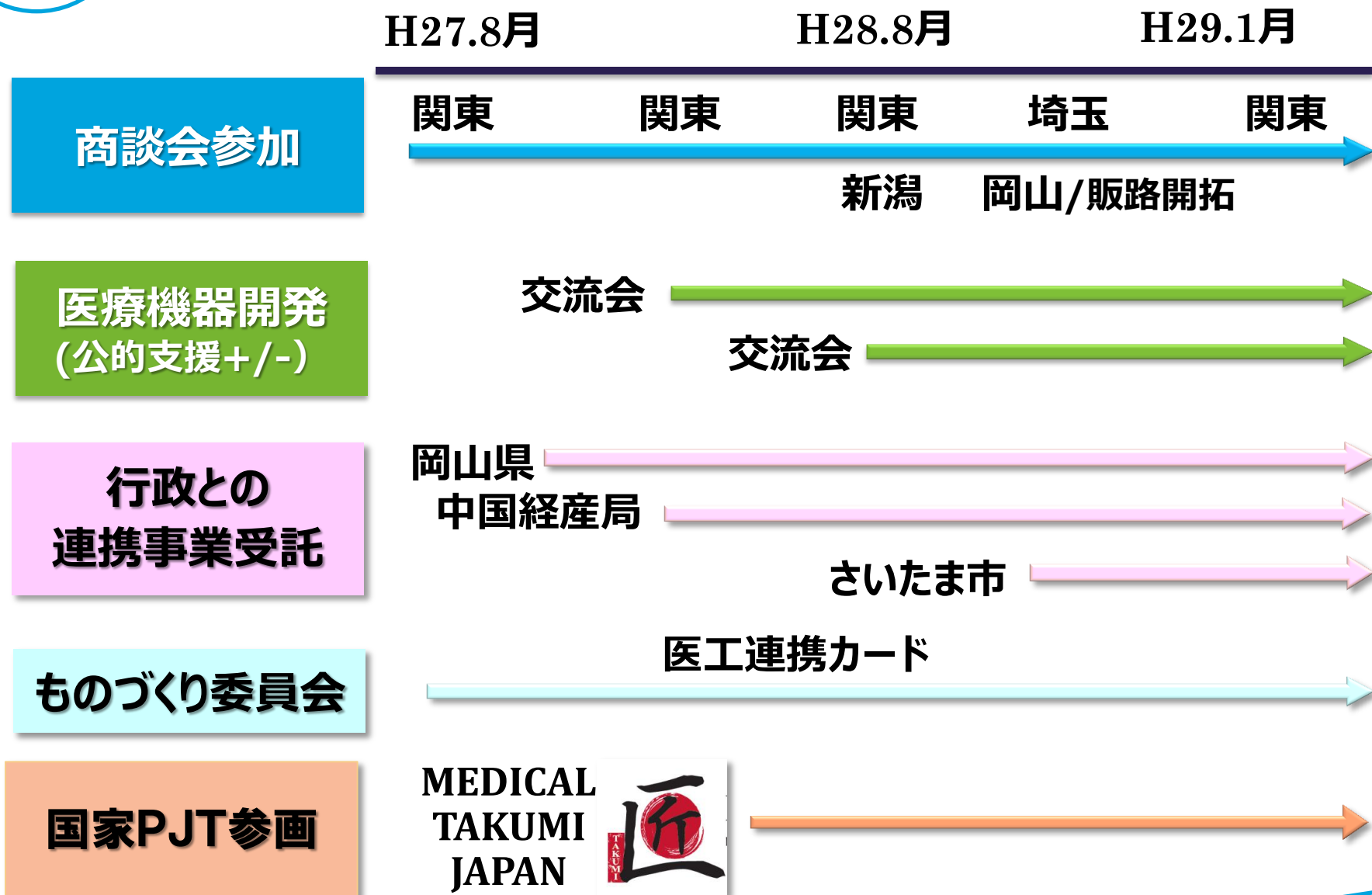
医療機器開発を国策として推進する体制に！

- ◆ 研究費等のワンストップサービス化（文科省、厚労省、経産省）
- ◆ 基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進
- ◆ オールジャパンでの医療機器開発

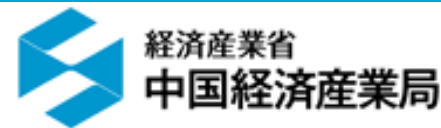
＜2020年頃の達成目標＞

- 医療機器の輸出額を倍増（H23年約 5 千億円⇒約 1 兆円）
 - 5種類以上の革新的医療機器の実用化
 - 国内医療機器市場規模の拡大 3.2兆円
- H28年度146億円
の予算を投下**

医工連携の取り組みの概要



中国経済産業局との連携 『平成28年度地域中核企業創出・支援事業』 (委託先:中国地方総合研究センター)の受託



『ディーラー・インキュベーション』としての医工連携への貢献に期待

① 医療機器市場調査（医療機関へのヒアリングも含む）

- ・再生医療機器
 - ・腹腔鏡手術器具・医療用鋼製器具
- 医療現場に密着した社員
による市場性調査が可能

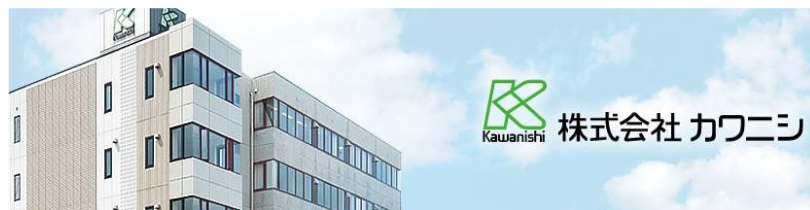
② 医療機関のニーズ発掘・開発案件創出事業

- ・地域医療機関における開発ニーズ募集
 - ・市場性、競合情報等の評価（ニーズの選別）
- 汎用性の高い
ニーズの選定機能

医の芽ネット 販路開拓商談会の開催

「医の芽ネット」とは、「中国地域医療機器関連産業参入フォーラム」の略称であり、「医療機器参入の芽を育てる」という意味とともに、イノメ＝「イノベーション」×「メディカル」という意味をもっています。
2013年6月に中国経済産業局に設置。（事務局：中国地方総合研究センター）

平成28年度 医の芽ネット事業
カワニシホールディングス販路開拓支援商談会
参加企業 募集のご案内



販路開拓商談会の会場です。
第一会場・第二会場へお越しの方は
エレベーターで5階へお越しください。

- 医療関連機器 領域 7社
- ライフサイエンス領域 2社



医療用シミュレータロボット頭部モデル

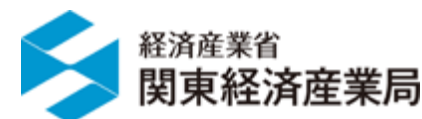
tmsuk R&D inc.
株式会社 テムザック技術研究所
Smart Simulator
for HF medical education



<http://www.tmsuk-rd.jp>

国家プロジェクト参画 医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業

経済産業省 関東経済産業局
平成28年度地域中核企業創出・支援事業



背景

国内の医療機器製造を行う中小企業の海外進出が進んでいない現状
(約8,000億円の輸入超過)

概要

日本の医師・医療機器メーカーと協力し、海外の医師等に日本の医療機器をPRする仕組みを構築し付加価値を増大させ、**中小医療機器メーカー連携による海外販路を開拓**

対象市場 ASEAN等の新興国と**欧米市場**



事業実施・管理機関

事業実施・管理機関三菱UFJリサーチ&コンサルティング

MEDICAL TAKUMI JAPAN –Webページ

<http://med-takumi.go.jp/>

日本人医師の **巧み** の手技 **X** 日本のものでづくり企業の **匠** の技

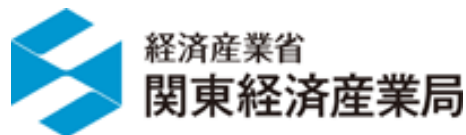
正式稼働

**国産医療機器を、日本人医師による手術等の
動画コンテンツと共に海外の医師等に紹介**

国家プロジェクト参画 医療機器プラットフォーム構築及び海外マーケット進出強化事業

当社にとっての意義

- 国家プロジェクト参画による**企業価値向上**
- **経済産業省, 産業支援機関**との関係構築
- **KOL, 医療機器メーカー**との関係構築
- 海外ニーズに応える**医工連携・海外展開への布石**





医療機器開発から安全評価、事業化まで一体的に支援する国内初の施設

開所式に、各省庁、国会議員、県議会議員、大学、病院関係者等約200名が参加。

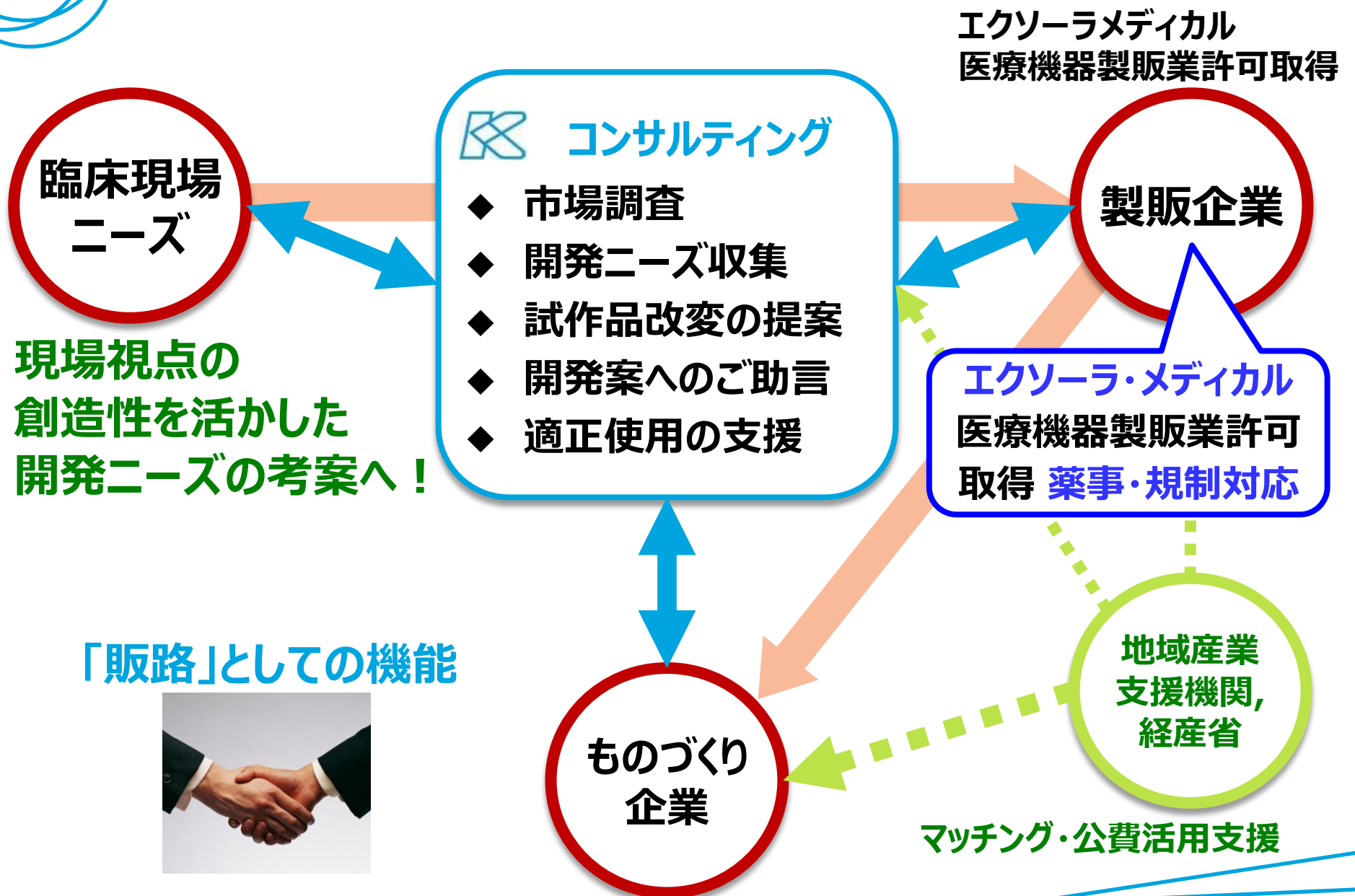
サンセイ医機が手術室内装工事に関わり、備品納入も実施。



手術室

大型動物（実験用ブタ）を用いた生物学的安全性試験、有効性試験も可能。

医療機器販売業/製販業参加型医工連携モデル(新)



海外医療機器の導入事業 (輸入販売事業)

乳癌～日本の場合①



▼新規患者数 9万人／年

▼罹患率は約30年にわたり増加傾向

▼40代・60代に好発

▼年間13,000名が死亡

▼高濃度乳腺例が多いため、マンモグラフィーでは

71%の検出率に留まる

痛み、被曝等

▼超音波検査の併用により検出率が91%程度に改善

(Lancet, 2015)

▼乳がん健診受診率も低い (24%, 50～69歳)

—2006年: OECD Health Data—

社会的
問題性

乳癌～日本の場合②



日本人女性の**半数以上**は
高濃度乳腺（デンス・ブレスト）



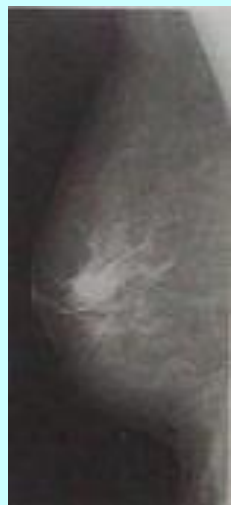
マンモグラフィーでは異常の検出が困難



自治体の**7割**では、**判別困難**でも、
被験者に**通知**されていない



比較的若年の乳癌患者が増えている現状で、
新たな**検出感度の高い非侵襲的な検査法が必要**



輸入販売事業

イスラエル Spectrosense 社

呼気によるがんのスクリーニング機器の国内導入・販売

2016年2月16日 独占販売契約 締結

設立目的

医療機器の輸出入販売

商号

株式会社エクソーラメディカル
EXSOLA MEDICAL Inc.

所在地

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル 4 階

代表取締役社長

大畑 康壽

資本金

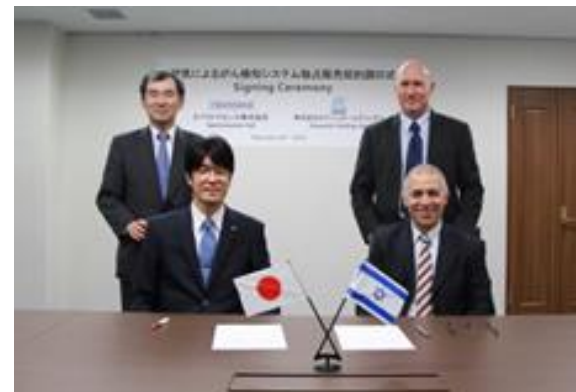
75百万円

設立年月日

平成28年1月27日

株主

当社100%



呼吸による乳がん検出機器

①無侵襲・簡便

注射不要、無痛 放射線被曝なし

②輸入販売に向けての業資格取得

医療機器製造販売業許可 2016年12月取得

2019年上市予定（治験、承認取得後）

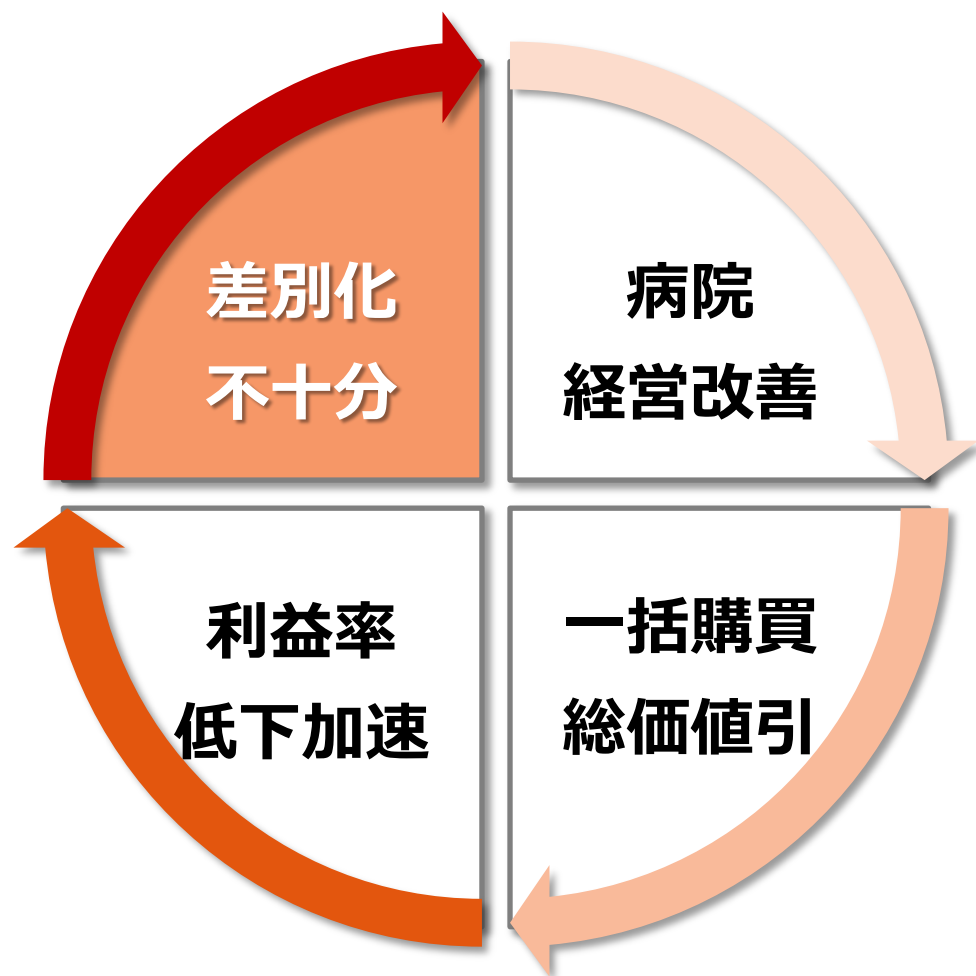
今後の事業展望

2017年6月期 連結予算

	百万円	前期比
売上高	105,069	104%
売上総利益	10,954	108%
%	10.4%	
販管費	10,138	106%
営業利益	816	150%
経常利益	808	145%
当期純利益	492	161%

1株当たり当期純利益 予想 87.77円

既存市場のコモディティ化



既存ビジネス

設備備品強化

利益重視策

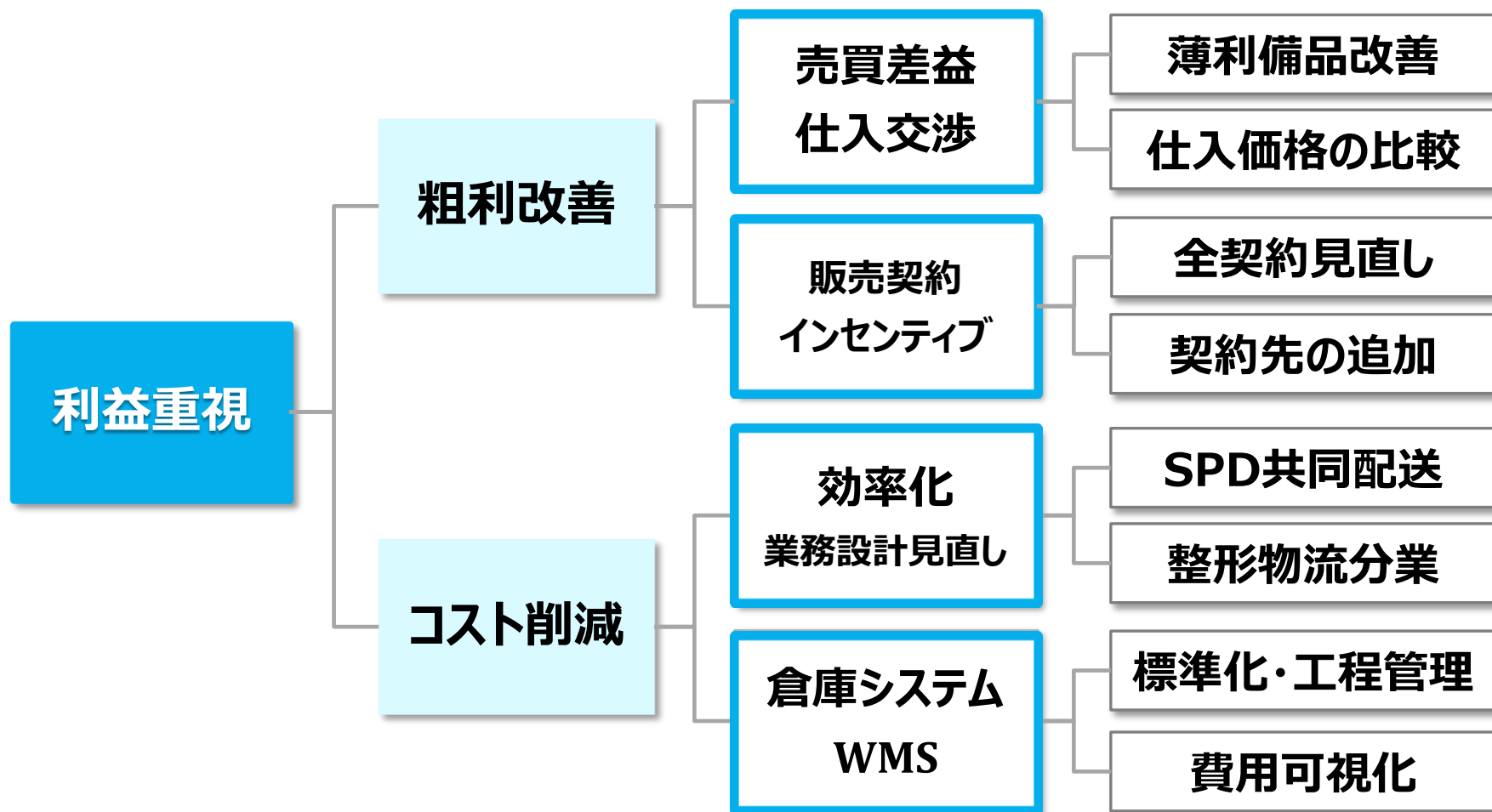
事業統合

ニュービジネス

医工連携

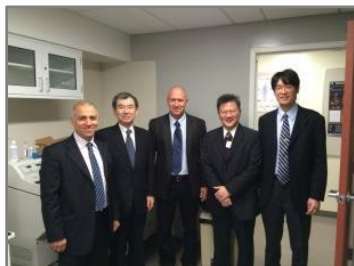
海外医療機器

粗利改善・物流合理化



アライアンス

- ① スケール・メリット ➡ コスト削減
- ② 医療機器卸売業界再編による国民医療費抑制



海外医療機器導入
エクソーラメディカル

臨床現場
ニーズ

製販企業
器材商社

経産省
支援

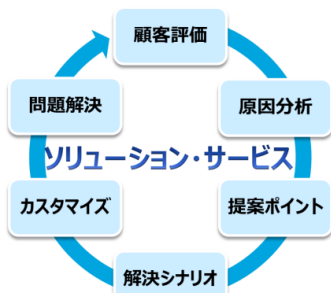
大学
ものづくり
企業

医工連携



先進機材マーケティング

付加価値の提供・シナジー効果
による持続成長

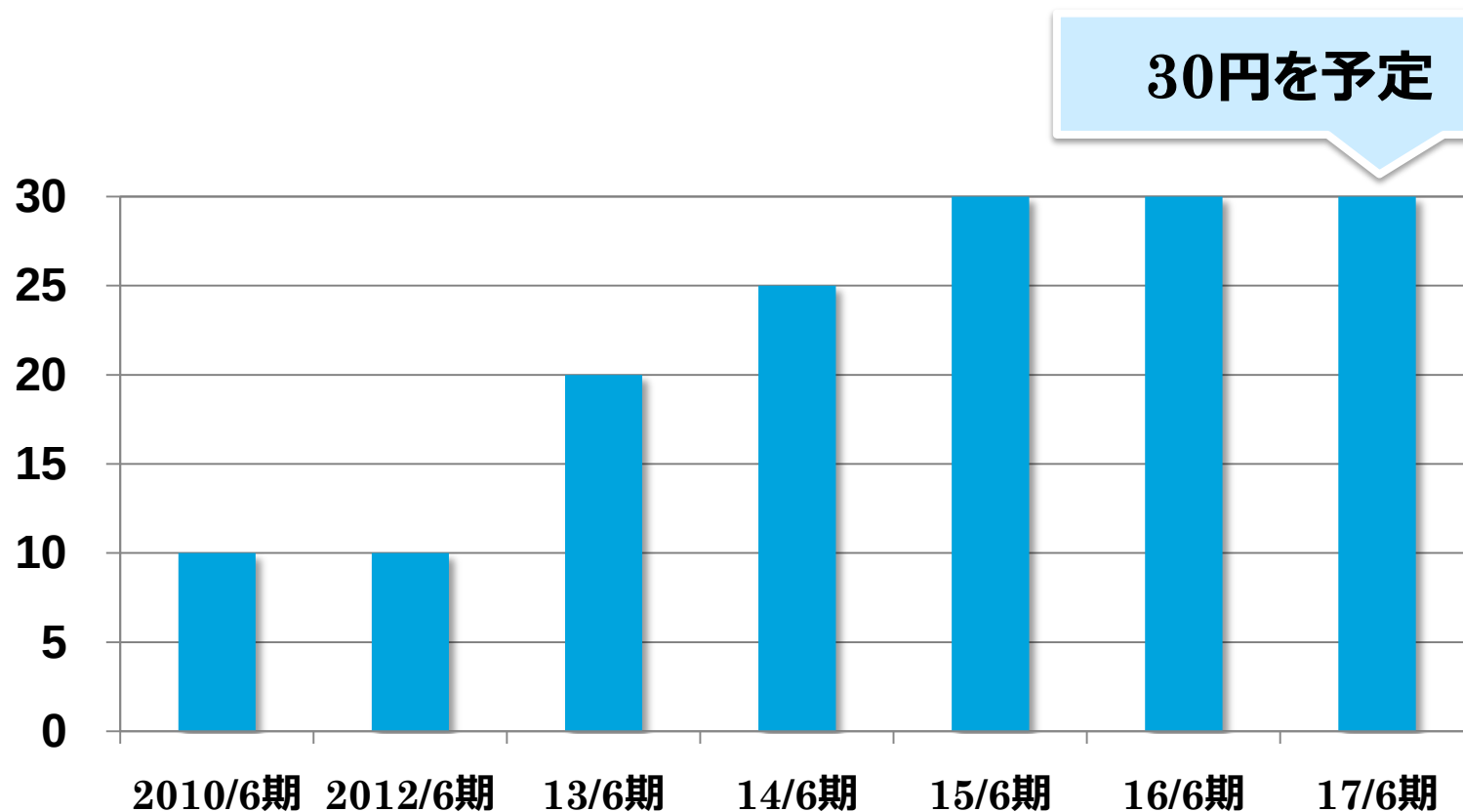


ソリューション サービス

株主還元

配当の基本方針

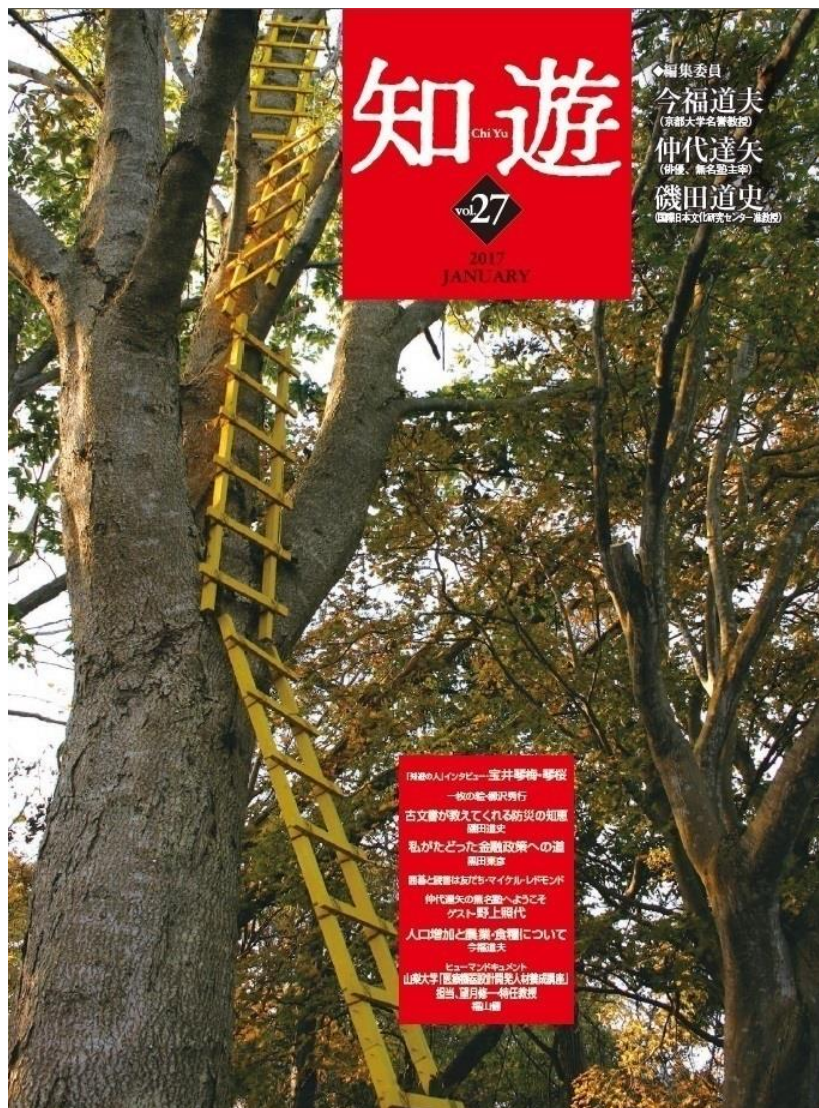
- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます



株主優待

保有年数	所有株式数	謹呈QUOカード
3年未満	100株以上 500株未満	1,000円
	500株以上1,000株未満	2,000円
	1,000株以上	4,000円
3年超	100株以上 500株未満	2,000円
	500株以上1,000株未満	3,000円
	1,000株以上	5,000円





『知遊』について

NPO法人日医文化総研

[目的]

医療を取り巻く文化状況を
幅広い視点からとらえる

[主たる事業]

医療機器の開発に功績の
あった人たちへの顕彰活動

※医療機器の開発現場における幾多の試行錯誤と苦難に光をあて、
秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程を世に広く知らしめ、
後世に残す



日医文化総研のご紹介

日医文化総研は、今日の医療を取り巻く文化状況を幅広い視点からとらえることを目的として設立された特定非営利活動法人（NPO法人）です。事業の中心となるのは、「医療機器の開発に功績のあった人たちへの顕彰活動」です。医療機器の開発には、幾多の試行錯誤と苦難があり、それゆえにまた成功した喜びも大きいものがあります。しかし、開発の苦しみも喜びも、それが記録されなければ、多くの人々がそれを知るすべはありません。そこで医療機器の開発現場に光を当て、秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程をドキュメントの形式で記録し、出版して世に広く知らしめ、後世に残すことを目的としてまいります。こうした活動を全国規模で大々的に繰り広げていくのが、日医文化総研による顕彰活動です。



ヒューマンドキュメント 医療機器を開発する人たち

医療機器の秘められた開発物語を掘り起こし、開発過程をドキュメントの形式で記録しています。



知遊のご紹介



知遊編集委員



参考資料

連結経営指標等の推移①

項目	単位	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6
売上高	百万円	74,744	96,223	97,137	94,515	101,460
経常利益	百万円	749	1,534	1,519	662	556
当期純利益	百万円	346	943	816	405	305
純資産	百万円	2,284	3,245	3,926	4,710	4,593
総資産	百万円	28,298	31,663	28,958	30,738	31,049
B P S	円	407.18	578.43	699.75	839.59	818.77
E P S	円	61.67	168.12	145.54	72.23	54.49
自己資本比率	%	8.1	10.3	13.6	15.3	14.8
R O E	%	16.0	34.1	22.8	9.4	6.6
P E R	%	12.57	7.32	7.79	18.27	20.83

連結経営指標等の推移②

項目	単位	2012/6	2013/6	2014/6	2015/6	2016/6
営業C F	百万円	1,932	2,060	926	▲2,113	710
投資C F	百万円	▲605	▲448	▲401	▲388	▲705
財務C F	百万円	1,206	▲545	▲2,885	626	▲208
現金及び現金同等物	百万円	5,466	6,532	4,171	2,296	2,092
有利子負債	百万円	5,054	4,619	1,888	2,691	2,676
従業員数	人	951	1,034	1,082	1,141	1,203
うち医療器材	人	700	740	783	826	860
うちSPD	人	124	143	146	152	167
うちライフサイン	人	58	49	41	40	41
うち介護	人	49	75	79	94	102
うち本社	人	20	27	33	29	33

株価の状況 (2017/2/23時点)

東証2部
PTS(一円)
アラート設定
自動 | 手動

+
追加

2689 卸売業
(株)カワニシホールディングス

14:29 リアルタイム株価 年初来高値
1,396 前日比 → --(0.00%)

[詳細情報](#)
[チャート](#)
[時系列](#)
[ニュース](#)
[企業情報](#)
[掲示板](#)
[株主優待](#)
[レポート](#)
[業績予想](#)
[みんなのつぶやき](#)

指標を表示しない

証券比較でカワニシHをお得に取り

前日終値 (02/22)	始値 (09:00)	時価総額 (14:29)	発行済株式数 (02/23)
1,396	1,397	8,725百万円	6,250,000株
高値 (09:07)	安値 (10:56)	配当利回り(予想) (14:29)	1株配当(予想) (2017/06)
1,398	1,385	2.15%	30.00
出来高 (14:29)	売買代金 (14:29)	PER(予想) (14:29)	EPS(予想) (2017/06)
2,100株	2,927千円	(連) 15.92倍	(連) 87.69
買気配 (---)	売気配 (---)	PBR(実績) (14:29)	BPS(実績) (2016/06)
---	---	(連) 1.62倍	(連) 860.32
値幅制限 (02/23)	単元株数	年初来高値 (17/02/23)	年初来安値 (16/02/12)
1,096~1,696	100株	更新 1,398	980



会社情報・問い合わせ先

【事業年度】	毎7月1日から翌年6月30日まで
【定時株主総会】	毎年9月開催
【上場証券取引所】	東京証券取引所（市場第二部） 証券コード 2689
【単元株式数】	100株
【お問い合わせ先】	株式会社カワニシホールディングス 取締役管理本部長 村田 宣治 TEL：086-236-1115 FAX：086-236-1116
【ホームページ】	http://www.kawanishi-md.co.jp

- ・本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。
記載された内容が予告無しで変更される場合があります。
- ・本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。